

“食肉の生産から食卓までを繋ぐ”

日本産肉研究会 第19回学術集会

日時：平成29年3月30日（木）13:00～17:15

場所：神戸大学・鶴甲第1キャンパスB棟109号室（日本畜産学会第122回大会会場）
（兵庫県神戸市灘区鶴甲1丁目2-1）

シンポジウム

放牧牛とその活用の再発見



S1. 農家の声：放牧畜産の現状と課題（13:05～14:15）

1) 独自化で届ける、放牧敬産牛肉

田中一馬（田中畜産）

2) 離島における放牧畜産の挑戦と挫折

山地竜馬（繁殖農家）

S2. 肉を売る側からの視点：牧草牛と健康と飲食産業（14:25～15:35）

3) 飲食店が食材として求める牛肉は？ ～牧草牛は飲食店の救世主になるか？～

竹野 孔（株式会社タケノ）

4) 飲食産業の新たな展開：トレーニング、糖質制限と牧草牛

田浦貴大（株式会社一生健康）

S3. 放牧主体の畜産は、はたして経営が成り立たつのか？：一考

（15:45～16:20）

5) 金融機関から見た畜産事業者の経営と資金面での課題

小野隆一（トウルーバグループホールディングス株式会社）

S4. 総合討論（16:20～16:50）

日本産肉研究会総会 16:50～17:15

意見交換会：18:00～20:00 会費5,000円（予定）

参加申込は研究会
ホームページにて